

日本共産党 区議会議員



石田 ちひろ

日本共産党品川議会控室 TEL 03-5742-6818
すずらん通り事務所 TEL 03-5462-2133

2021年1月
ちひろニュース新年号

2021年

コロナ対策拡充、羽田新ルート中止 命・暮らしを大事にする品川へ

新しい年を迎えました。コロナ感染者数は過去最多を更新し続けています。暮らしや営業、医療機関への影響は深刻です。対策拡充と羽田新ルートは中止を！引き続き全力をあげます。

命、暮らし、営業守る対策を

再び飲食店などの時短営業が呼びかけられています。収入減への補償や固定費補助など直接支援の拡充が今まで以上に求められています。

また、持続化給付金など事業所への支援も一度限りではなく、繰り返し行うことが必要です。呼びかけるだけではなく支援も共に行うことを求めていきます。

PCR検査の対象拡大 品川区が拒否

命と暮らしを守り、同時に経済・社会活動の再開のためにも、大きく遅れているPCR検査の抜本的な拡大が必要です。

医療現場の声や世論に押されて国はPCR検査の対象拡大を示しました。内容は、65歳以上の高齢者と基礎疾患のある人は希望すれば検査ができる

というものです。なぜなら重症化しやすいからです。

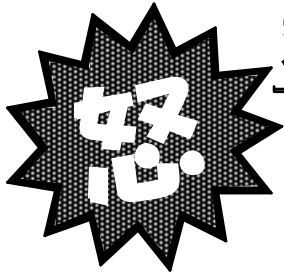
各自自治体が国に申請すれば、区の負担なしで検査の実施ができる制度です。港区や目黒区、世田谷区は既に申請しましたが、品川区は申請をしませんでした。

陳情に自民・公明が反対

区民から、この制度の活用を求める陳情が区議会に出されましたが、厚生委員会でも自民・公明の反対で否決されました。区民の命を守る立場にないことが浮き彫りになりました。

医療現場からも「助けられる命が助けられない」と悲鳴が上がっています。「コロナ危機のもと、営業を支え、命・暮らしを守るため、引き続き全力をあげます。」





羽田新ルート of 賛否を問う品川区民投票

区長と自民・公明らの

反対で否決

12月23日から3日間開催された品川区議会臨時会で、羽田新ルートの賛否を問う住民投票条例が審議されました。

結果は、自民・公明らの反対で18対21の僅差で否決されました。

一か月で法定署名数の3倍以上、2万筆を超える署名を集め区長に直接請求しましたが、区長は反対意見をつけて区議会に条例提案しました。

住民が自ら声をあげ2万を超える署名を集めた運動は民主主義そのものです。住民のこうした声に背を向けることは許せません。

条例案の否決を受けて、「住民投票を成功させる会」の堀代表は「怒りを感じる。区議会に区民の権利を踏みじられた思い

でいっぱいだ」と話します。

この運動の広がりや住民の声は区議会を動かす力になります。

引き続き皆さんと、そして野党共闘で住民投票実施と新ルート中止を求めていきます。



12月25日の条例案採決の様子。賛成18、反対21の僅差で否決になるも、与党派から賛成者が出る。

無料法律相談

とき：1月29日(金)

時間：18:00~

場所：石田ちひろ事務

弁護士さんと話しをうかがえます。

事前にご連絡ください。

5742-6818

日本共産党品川地区委員会主催